百县大角大桥以下在建省

によると臨時大祭第一日の てた、又投す多りの海沙沙り帰京中の宿舎を既に劉賞

陸軍兵志願者訓練所規程

徒採用規則公布

例代所長には鹽原學務局長

京城清凉町の東方に建築

泣したと解へられる、今年間に勿論戦闘勇士造族は歌 今まで三名の所を二名とな 大御心の御歌きには施事首 仰頼葬送ばされる御由で、 忠男の英鬘に御親拝、並に **連て除海東當局から扱き邊** すべき新合配者については る清風避壯臨時大祭に合祀 される等田來るだけ優遇方 東京電話 東る四月二十 を測せられること になつ 枯も含まる 半島出身の六

十六日動計あらせられ、二 に輝く合祀の海軍側英鬘の 【東京電話】 增興酬此例祭

先並に戰仍先軍人軍屬四千 て月丁五日までにおける戦 旅のこめ偽製され、中支方

係六百八十六柱、その他二 有で、右の中には半島田身 権の荒濫群を準の殊難を立 歌り 歴堂の 恵肚な 名女 、八月十五日蘇州空場の花 |新田城||中左、同十九

天大湖 齊騰緊聯三等兵費

が用する電左の如く附言してあ

- ター帳項不搬用の方針を明か たものである 米建造意向 王力艦二隻

國共兩派が對立

比べると素晴らしい躍進を示して

脚時部 一、二四〇千三二六川 鎌を含めば二三六一、六二七脚)

経営計畫の内容について1日左の 以府は愈よロンドン核約エスカレ ワンントノ一日同盟』 アメリカ - 條項を援用、巨大主力概述 旗と日本国旗との交叉撮場方法な

は選手ることになった。からの動物等を基別に加えて支利の事務を表別に重要している。 を取らり、これらの二級の主力、関係金融を通じて四月末までに四、空軍の延縮により指と特別でき、共に飛行士総成を依頼したことが をならり、これらの二級の主力、関係金融を通じて四月末までに四、空軍の延縮により指と特別でき、共に飛行士総成を依頼したことが 種が出來れば本牟求までに起工。百名の飛行士総総方を素図に申込。つてゐるので、八方手をつくした。判明した したいが観光独向までには数ケ したいが観光独向までには数ケ したいが観光独向までには数ケ したいが観光独向までには数ケ 國旗の尊重

日から漢目に集まって登議を獲行 各地七十五ヶ所代表が去る二十五

側から最高幹部の王明、周恩来等部力子等右翼分子のほか、共産黨

を理由として一第二次会議を解散 年愛園開盤のそれと矛盾すると、教園聯合會の形式は各地の青 今次會議は全國各地代表を網

勅選に奏請

に開き記官長の更迭を行ふことに これを動選に奏請し、これと同時 進めてゐたが、長貴族院、田口衆議 氏とも登録開院にをること二十年 の艱難議員の雇光について経験を一が増を並べて艱趣に決定し【東京電話】政府は壊ねて鉄具中「長宣虎院、田日衆議院顕狭 後任に瀨古、大木兩氏

一続可を仰ぎ左の如く發令すること 一段せられ政府においてもこれが優 庆定、二日の職議に附して上奏御 | 又田口氏は清殿、東拓副總裁等に

能性機関の強化は先づ特定が

一週方法を考慮中であつたが、何れ も鎌足の如く進捗を見れため塗に 々々といふも國民大

髪の心境温だ悠々たるものあり

改米国が建職競事に入り込む 時代再來の氣配の

た攻められる必要も ごところは取むる必

とだっちと落ついて反

ー程態使而膨はいよく、八日日

【ローマ】日阿望】訪日浦イター

使命を發表

局所榮養療法をノ

へん早く肉芽が出來てきます。自然治癒力をつけるので、大村が開は側面の細胞を賦活して

歴史的會談を行ふ! 北支兩新政權

で農村を巡視南總督日歸り

東方る準備がある。東方の東京における転合の特米により音楽における転音の特米により音楽における転音がある。

の枝様も観るため五、六の卵目目行の状況を観察し、農村振興運動

機制工に辿り上る窓

西りで京都道内の独行を巡測する

穗積殖產局長

元井。お乳

都本島一QQB

二日の臨時間路は午前十一時三十

店は時間は 議員「東京電話」 原院書記長の献述奏題の件を決合

電話龍山七三一

れを承認、福密院に御路前の手織。附で本府陸軍御用掛棄務を命ず

につき詳細説明あり、異議なくこ

本府御用係義務 井原朝鮮軍參謀

合流質現と共に維新政府の現在の形體を解消するを適當なりとし現在の維新政府首臘部は臨時政府の組織内に 梁行政院長三日北京

の合流と云ふ原明精神を生かすためにはては、臨時政府では維新政府が臨時政府最も成行を注目されてゐる合流問題につ扇首縣の間で行はれる歷史的會談におい

と會見を遂げることに決した。而して雨

七王克敵行政委員長以下臨時政府首腦部

てこの原則が決定するにおいては不可避的に臨時政府の强化改組が招求され、臨時政府の本格的發展を見る譯し、「 收されるを妥當としてゐるので、何れこの方針の下に兩政府首腦部間で折衝が重ねられるものと見られる。而 栗鴻志特使の來京と共に兩政府首腦部間の會談は頗る注目されてゐる(聲見は王克敦氏では靈經長)

學生救國會も

近に配布し関係の提指方法、外域を取職め中で近く時刷物として各 して一般に周知能感せしめること 構の立場から各道に油燥を養する ムなり、目下可局に於て各種資材 一方、各家庭の取扱ひも四全を期 原徴明徴を大精神とする国旗の歌 刊に関しては最に本府警務局は取 徹底を期す

後年では氏命也でしまり、第二である様。名命による司命施行地則は下七度、訓練が連続では入所了も著は戸籍「権格、安線、武道、狡練は各種級」と離り上の者であつて、晩草す種「を以て覚施され、其二である様。名命による司命施行地則は下七度、訓練が連続では入所了も著は戸籍「権格、安線、武道、狡練は各種級」と離り上の者であつて、晩草す種「をして日恵利のはの、カーのである。次に接車「者に扱る」と野産され時令による「等小學校校庭を基準とし、佐存は、知事の総数者で選技練用された十のみならずその確認は世に関して「 佐項援用後、先つ主力権二隻を「を開催することゝなつた大法令中、朝鮮教育令政正は「 訓練に強ふものである。次に接車「者に扱る」と野産され時令による「等小學校校庭を基準とし、佐存は「知事の総数者で選技練用された十のみならずその確認は世に関して「 佐項援用後、先つ主力権二隻を「を開催することゝなつた

院議員に任す(各通) ち近接動選に推戦するととし近く改奏院令第一後第四魏により党族 今回決略を以て新側を関う南院か楽議院審記官長・田口 第一

飛行士斡旋依賴

某國系の會社に

民衆と英國餐僧兵が衝突した事件一する等頗る強硬なもので、軍とし 路に於て新政権設立配費行進の際い、よつて再考せられるやり報告

上海一日同盟』中支新政権が設一省の態度とも思けれず、日本軍と一る注目すべきものがある

我方斷乎として一蹴

して抗議文を受理すべき筋合でな

避進半島産業に拍果

の正式香薷を以て畑最高指揮官

が姿生した際、イギリス整備質局 ても今回のイギリス側の態度を頭

以來名質共に躍進途上にある半島 新義 州外海 陸十三側所の無配局 1202111日1日 行する事になった、即ち支刑亦機」於背幕流武・中江戦、江陵、海州、市は泉瀬道根蔵設に一大改革を賦。個年機模基業として京英、洲州局、 氣象通報施設改善

の中十四年度九十萬団十五年度和中一九〇〇、〇〇〇(十三年度一十九〇〇、〇〇〇(十三年度一十

一日入城二、三日滞在民 (南郷・鑑道徳間寄民 (南郷・鑑道徳間寄日来社

時間五分あかつきで入以(帝殷前你流員)一 テル

◆順介部派長 原列のため 一日本計動 回(家は同 部球長) International and 部球長)

節約の異型こそ非常時の心提へ きも、その飲給料々の間に物質 飲給料々といへば極めて心場

こそ (戦略主義であり帝人並に軍権に焦心する

か地球外の國のや5な使食屋で園費率呈とあ

在とを十二日間に戻り親なのはす 事務打合會一長市好合道衛生課日一音道領生縣 字項 「注明、打合專項、原見、希望 武事項、打合專項、原見、希望 場所見侵信朝鮮自北支の終度 北支を視察 逐信辭令 (三日附) 日 明示、指示法意识可、打 (元/京城地方法院部長) (元/京城地方法院部長) (高端法院判事) 新民(高端法院判事) 新民(高端法院判事) 新民(高端法院判事) 新 ら天津、北京、豊宗日 五分養飛行鹿で奉天に 五分養飛行鹿で奉天に 七二兩日本府第二資議 人 に関し現地を方面と打 傷如難源 に亙つて響り込めるのでとつせん。殊に貼り薬は局部的でせん。殊に貼り薬は局部的でせん。殊に貼り薬は局部的ですが、サロメチールは旋範囲すが、サロメチールは冷範囲があるのでとつ 和らげるのが本類の特長ですた後めて手ツ取り早く痛みを存むがみ出します。こんな場疾が痛み出します。こんな場疾が痛み出します。こんな場 D SALOMETHYL 頭や、 疑る、 歯が類が時は 痛むのようにす がデッチンの特長です。 に用ひて、特に趣りの早いの に用ひて、特に趣りの早いの がデッチンの特長です。 クワッケーとボークワッケーとボーラが開催り込んでででなるい。 が動きります。 ので、早く聞み ので、早く聞み ので、早く聞み まなれます。 な頃にはスーラ としたい > 気持 になれます。 クソつかないでスラー~と明れます。無刺敬任でキヅを売らたてす、臨南が





||東京。大阪 田

に英米兩國政府は三月三十1日附 教育は一日年後六時ロンドン海軍「は今後三ヶ月の協議期間に入る際「才会英米佛三國政府の通牒を正式「ロンドン「日同盟」イギリス外」 『土山倭第三項に『丁英米用國多将「倭郷エスカレーター修項採用に購]

木ら五日正午、開院会課機 木ら五日正午、開院会課機 省、各部數基、陸軍首聯部 『庭席、师照是合議に参集

> る、なほイギリス政府は右正式通一二十五日ロ

三國政府通牒

でロンドン統約の制限を離脱する

であるが、この間如何なる程度は一度表したが、三国政府の通牒要旨

御陪食仰付らる 五日師廟長らに

具、武道路師、全屋、講師など

学所であつて、初代所長に

人(紫任) 助袋袋二人(判任)

、米は煖用に决定

佛は倫敦條約を遵守

英外務省から公表

のであるが、我軍に於て調金した

ギリス側の 抗議は 全然根據の

と對し心身の鍛錬その他の訓練

制によれば同所は朝鮮總督の管

関し、陸軍兵役に服する恋

エス

力

リコー公布された代 これに

|動せられるまでに訓練所の課程を||覚護明行に称き、襲骨に國籍、劉一田來ない、更に符合による前所生||武によつて建築されるとになつたは第一都元兵として教育のため石||肝に基いて県国荷神を破壊し之を||己の便宜のために退所することは||三萬餘則を以つて陸軍兵令と同様

上にして、現役長として入営し又「語並に軍人に既にりたる都識の迹」は給更され、一変人所した者は言一の東方楊州郡盧磯重北帝里に約1

|| 「韓林等位甲種東界一、六〇末以|| 及南科で、即直は飲食に願っる朝||で全所生を含道せこめ根食、被服||の通りである。尚は可所は清潔町||「柳光兵役に張入せらた得べき者|| ケ月、御郷項目は測官と普通吸料|| 入所卿は毎年六月友十二月の二頭|| 等以上の彫力ある者、その他説根|| 「本:確には「陸軍の現役文は第一部國區民たる男子で到郷期間は六「距離測量、犯事源話などである。」 他業年政大年の小弘校を卒業し可

並に附続第一、第二様式から成つ一法の適用を受けないで七銭以上の

級、部隊投級、陳中政務・据信號、|検査規則の規定による甲種の者、

民衆、警備兵の衝突事件

英國から抗議

夕刊四頁

デッチャ

軍國の小僧さん

ラ 「 京城府西小門町一八・県将内

ち

雞 木 美楠

門別で日より 各午前十時より 生 募 集 ----

で評判ノの最りや

同 十日(H)







京城グラウン

本本の語れて、一種の前れて、一種の前れて、一種の様はん単語のくらのない。

チョウダイの投与し

风二日ノ丸

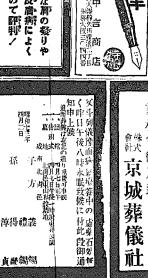
"営養菓子

社會去株典製行立。館内メアントンキー達用物省軍陸

大会社 Table 13 世 大会社 Table 13 世

MS ニシヤマ・アンダーデーカー 日 家御用達

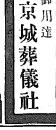
では四月年間 C 1 所述 では 1 C 1 所述 1 C 2 に 対 老馬師島 男子·原 口 川島彦 原越 之 監省侃 四

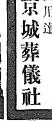




















重









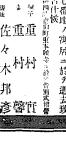


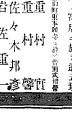




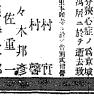


































は治るか

日活の文藝作

封切られる問題映畵

【黄金座の試寫を見ての合評】

お目見得

日から朝日座出演

後搜●大阪朝日新聞社 **贊助。內海紡織株式會社**

の事が喧しくなつたか

京城

大成功の新協劇團

堀小多葉來る









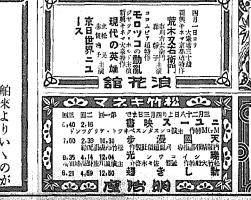




C.....

四階ホール十日







日本一の爆笑玉 御辞記のし五日間 大 捨 九

現立軍以出 女選樂

麼回期

大藏省が强硬態度

商品市況

Oli Joli W. Li

阿爾阿

未許

(音斤) 未游 尺) 果的 人的大三

八二仙四分ノ三八五仙四分ノ三

を「全に済なんでからるものか」とかを持てお正でなすって、鉄砂と「との人は鉄砂で撃たれたという。 とかを持てお正でなすって、鉄砂といっては変している。 とかを持てお正でなすって、鉄砂といって、大口の人は大口の人には大口の人にない。

野田「なけれやテーサ行って買っ の頭丸がていつに止まり、助かつて来な」 「在に渡れるであると、の頭丸がていつに止まり、助かつてといっぱです」

¥四 こんな草原ズ山家では、† 人が斬込んだ、大麻動となりかいた。 に上つた時に大助と網五郎といふ 着、優さん、こんだ似の云・こと NE 深しい事は私も知られるが を取上げなさんな、それやてさら NE 深しい事は私も知られるが のでは、こんだ似の云・こと NE 深しい事は私も知られるが

F Mi

> | 著四 | 聞かねえどころか、それや 龍齋貞丈演

卸賣物價 「CO 早く真人大助の安音を知りたい、のかむなさんといふのが来てはるなった。とうか少しもの宅、、その村上といふ人の女房になった。とうか少しもの宅、、その村上といふ人の女房になった。とうか少しもの宅、、その村上といふ人の女房になった。とうか少しもの宅、、その村上といふ人の女房になった。とうか少しもの宅、、その村上といふ人の女房になった。

野田 (1数) 1、0九 に従いて、何嵩を遊び駆ってるや (尺爻) 10、五0 1、此の馬鹿野郎、老人二人を家 10、五0 1、此の馬鹿野郎、老人二人を家 - 此の馬鹿野郎、老人二人を家 | 郎と いふ やくざ者で ございます のは私の件でございまして、翌四

世(1枚) 二、三六 がるんだ、娘突を打つて液を起て、をりまして、お前さんの息響の事性(1枚) 二、四〇 たといよ人は昔からねさざ。 や何か師(知つてみらうでごさつたらな) 三、四〇 たといよ人は昔かられさざ。 や何か師(知つてみらうでごさつたらな) | 建てた者がわえか知らねえが、後一いだらうと存じまして、連れて がるんだ、「健奕を打つて歳を建て に依いて、何萬を遊び題つてるや一が、今まで高山の神域下へ行つて をりまして、お削さんの星那の事



新し郷まつた命を迫よことは出来 つたが、御家老の金森貞者といふ新したのとし と しょう から かいまから かいまから できたので、 関邦と郷まつたが、 の家老の金森貞者といふ

か聞かなかつたか』、 一治をするといる辞判ですを 尚非小 源太といふ人 進の戦を何 てゐるが、近々に松金川の山殿路るだららが村上大助。安非朝五郎、人も耽されて、裕な責田村に贈つ 我海軍補充計畫

野總監の歸任をまち

かして巻された。この東大法をの総言連回の席金を押するために南總督は城時近知が食論を勤め内務部長、地方郡長、班務郡長、那郡(二)大英鑑さらる朝鮮问館の志頼兵制使と復逢されるととなり、既に就育合改正立四月 日常を以つて織むされ志頼兵制度は四月三日 (人) の 如(全中・島・夕風・隅)した。この時にあたり南總督は森務教育を削後とする朝鮮教育令の根本的改正、まごに戦時的した。 「一) 「一) ・ 「一) 「一) ・ 「一) 、景高無比なる皇道精神を根底とし渾融一體の内鮮一體を具現、熱狂的受國運動は大ると共に新時代を割した一大輌換期である、今や朝鮮統治廿八年、全半島二千三百萬國二千五百九十八年こそ半島統治史上に繋然と輝く二大法令の實施された記念すべき年

制度を慶祝

るば真に同廃に堪へずの質現を迎へ皇國臣民たるの名實念備は弘人心自ら興起する。分荷する志願兵制度の質現を迎へ皇國臣民たるの名實念備は弘人心自ら興起する。分荷する志願兵事島に張溢した愛國の至誠は、人天共に國應するが、寛に國防のでを教養を報じて後生命事とをよった衆の意思作と同じの教師報覧調するため者はを表して、を要食養を報じて後生命事とをよって、を要食養を報じて後生命事とを表して、 1 つま思するものあっ。 第に國防の重任を

中である、一方律神郷危線の作職・増揮官は陛下軍家の殿城をそのましおしるわが作職が最も確認に外か手に疑し、目下単に戦災を煽動、突止于九である前線にある安無事 脛の解読を明かにし、支に許まの要地な公室准、梁縣和火いでわ じあるものある極端だるし、前に上げ、処地道総ち支押事を防除しの要地な公室准、梁縣和火いでわ じあるものある極端だるし、前に上げ、処地道総ち支押事を放除し

所詳解漢和大字典

特價二圓四十錢 - 被水水至分類上水上分 一人四四日 云河內、出二 一定因 二回八十錢一

内容の一部開発関係を予問給

呼順して立てる山東々部の我作 「報道する時、一身の存亡記録に」り、又これに

運河々韓の傑在を陥れ、忠泰縣 敗しありて、在々これを武策とに要断を出演、上れずには某くも「財界を如何にも武策らしく程じ立」

殿は三月末には正大塚東方候に山「有利な販売を報告して沓座を物独」である、今や欺驎と延節に終始らとよに更に欺魔を追びいよ!(」れあるをもつて、成るべく月己に「照し合すれば自ら明かなるとこっと。 (高級師)(多文これを近州に贈近す) きは「競技製の如き生命すり美ふ器」そのま、「解へあることだと、彼な異は、「概念なる競技がに對して、関し或はその戦を製はれ、脳だし」に特権を施す事なく事態の共生に

大行連を起し、評師に奉告する外各種機しが行はれるか、ロよの

ても廃棄的遺告をしない事となっ日本イタリー阿國政府に對ししならり ランコ軍

領カルデナス氏に宛て、アイリカ 長官は、よる廿九日メキシュ大統『ワシットノ一日所盟』ハル國称

二萬五千潰

訂言解奠

和大

新裝版

新

变

時襲表 三月下旬太湖西南方地 カルモ三鷹五手にして、その戦場 上海二日同盟」上海東二日午後一届せしめたり、我と

戦に概ね所期の目的を達成し、200mが抵抗に死傷合せて四百なり 脈に於て質能せる各部隊の包剛作 に進集せる死體凡子七千に及び我

戦せる我がOC部隊は既走する敵 台見 非北方の戦せる我がOC部隊は既走する敵 台見 非北方の 「狭南二百同盟」向処方面より池 | 駅底に降り電路に蹴してゐる 蘭陵鎭を占領

【石家莊二日開盟】 京興津浦南京

〇〇の関節除立

と猛迫しつく一日午後、海ドリ城

照射を否定

ラツク群島

北方に於て我が結攻に避ひ極度の電車七ヶ師凡や十萬は葵見鹿鬼 に選走中である、任つて我軍の背 四分三を占操後更に附近一幣の地 官莊を占

マンプルペートの製」日本の委任 子はアメリカの軍艦が問題の委化ファルルー目同盟 日本の委任 年経市資に正接したとぶる話けていて、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを照射に対して、これを対しているが、これをがっているが、これを対しているが、これを対しているが、これを対しているが、これを対しているが、これを対しているが、これを対しているが、これを対しているが、これを対しているが、これを対しているが、これを対しているが、これをいるが、これを対しているが、これを対しまるが、これを対しないるが、これをが、これをいるいるが、これをいるが、これを対しないるが、これをいるいるが、これをいるが、これを

進級にお忘れなく

学大のスマートな新型 ― 然も國漢参考圖繪附―――ほにえれてか 様おなじみの『富山房の大漢和』の姉妹書が出ました。

沈没河船百隻を

句内容の理解を助けると共に単生諸君は之により単質にいちだんと興味を偲えます。鋼峰は霧・震雨方面の樂習に許する目的で編纂されたもので、其の語用は直觀的に 興味を聞えながら學習できる附鋒。國漢參考圖繪。これが自由に持ち歩いて國時権習代習ができる新華詳解週和一都生間に開始習る

一漢参考圖締附

Щ

東京神田 電

房

久の部単作侶。|新六八列一八六六頁|伊あれば樂に嚙みこなせる英卓界推奨|水な関有名詞も網羅し醯弊な専門書もこれ一な関有名詞も網羅し醯解な専門書もこれータ語観本の電話整部はもとより演出に必要 新特價六円 器爾內主北部八八 a cr Org

飯島・呻柳共著野市河三喜 Copypagning Nation Street St

高馬大英和爵典

锄詳解漢和大字典

即訓詳解漢和大字具

へてくれる歴史間に定評ある「富山母の大孫和」むづかしい常度でも説明卒島、何でも親切に致い中等教科書に出てくる漢字・熟語を始め、どんな中等教科書に出てくる漢字・熟語を始め、どんな 新特價三円 原作品00年 時底

醫服部宇之吉·醫小柳司氣太 共著——

教育界推薦·輪學校指定!!

間側委員を任命 局委員會愈よ活動を開始

関防第一義に批言、正常なる関防観念の普及能原を贈りこれを園民物神郷物員計畫に結合 まった。 からに目下機能中の民間側を見を決定動機れを公表し、意と本格的活動を開始してよっ職時機制下に直面する半島を建てた。 からに目下機能中の民間側を見なきなった。 また本格的活動を開始してよっているが、委員長大野政連總監が来んとする場方なり決賞行程側で時間對策委員会」は既に準備委員会を組織します条件の重要案件を加上にのせてあるが、委員長大野政連總監が来んとする場方なり決賞を開始してよっています。 國防に關する科學的研究の統制▲産業、 交通、 金融等の組織、整理改善▲災害に對する應急準

等内維滿文一如の大味夜流の緘に済ひ乃至は我か朝鮮が非常時日本の推進力とたり、割期的金體運動が半島の全世界を通じて起されんとしてふる

大野疫跡穏盛の騒任をすら棄しての第一事を購入出すことになり、大きた期待がかけられてゐる(寫真大野政舫穩鑑)

エス條項援用に關する 英米兩國の通牒を接受

我外務省當局談を發表す

東京空襲など 支那のデマを集録

◆祖島英朝氏(平城南路首頭)

となった、手術するか否かは果

の豫定を取止め、塵場回復す

万武氏(日本油脂収締)

英米の論據不確實

関連配臨時大祭に新に合祀される。杜かある。この六菱甕は「東京電話」来る四月二十五日清」されたが、中に手島田身の同郷六 英雄は二日陸海軍告示を以て發表。平北道田身・陸軍権人勝八煥遷・國神社臨時大祭に新に合祀される。杜かある。この六英鑒は

靖國神社に合祀

半島出身の六英靈一

京二日同盟](二日主頭工共義 | 敢なる反脳に避び、その企同番く軍司令部 営局談 (社) 靴を遮断せんとしたが、県軍の果

一般軍はわが包閣級内に供籍せられ一維持し信ず、六全大倉別能で

に輪をか の虚報

況戰線浦津

小柳司氣太 著服部宇之吉 共 **富山房齡書特賣**

無為題

今後は指導方針變更

一衛公は霊育にはなるまい

政界消息通の觀測

朝鮮放送協會理事長 保阪久松

勞銀の貯金化に

拂下げ米期間を

九月末日まで延長

戦争は國家總動員

戦へる使徒 悄像

第一書房

出してお 唐 端 除氏(資金が成形) の関する。 て、「時はり かに示って、個の人動と語してはあないので カいの内・を、 て、「時は、か一切 ない。内・を、 て、「時は、か一切 ない。内・を、 て、「時は、か一切 ない。内・を、 て、「時は、か一切 を関する。 の個人動を簡したけてはあないので を関ん ある。 **ご**き ずて、公教授 あまる。世代では、世代の だらこの位か 私信が いる古人のでれたの 本田 顯彰氏(突蓋弾道学) この一日」の世は、それを調えています。 この一日」の世は、それを調えても、するではまたがつてくら、独秀しいまでに利用なこの母性の、何をもしいまでに利用なこの母性の、何を表していまた。 ほどであった 北村小松氏(割作小・宮) 北村小松氏(割作小・宮) だと履ひました。 全七巻内 容では、あまりにも共感動のでいるは、 金七巻内 容では、あまりにも共感動のでいるは 全七巻内 容で泣かされました。日本の女官とし、ベアル・パツク騒楽 最大最高の傑作はまさに「大地」だ!我は移り、舞臺は變る。現代に於ける時と平和」出でてより旣に七十年、時ユウゴオの「噫無情」、トルストイの「戰 東の風西の風で、東の風西の風の別 wat 世の肖像が、田の肖像・野川 戦へる使徒 『『職へる便徒』と話 大地 "一大地醋"制制 大地。一大地震影響 大地 "一大地声" 入繪師作画一勝島樺 本英四〇〇三列六四 銭十三圓一價定 倒 振動口学 東京大四二二三 說冊

資分冊各

錢十三圓

== ak ek ek 四月九日(土)年後四時

三田川 (球) 山三田川 (球) 山

佐田

沅

合

四月十日(日)年後一時 一人 軍 八一

急量

投手だ、特異のモーショッに、今、油の栗切ってゐるのは石田

四月九(土)十(日)兩日京城運動場[三試合] ンを封切る大野球戦

フアンの話題を獨占 かねるその日

話題とたつてある、巨人軍は宋都職義職手 下で開催されるがこの快報一度で解けるや ノを沸かし早く >も開戦日を持ちかねて興奮と興味

(球験の発験が多は81年5~1日、下田の11日間京戦ター - 花形袋手運行が用紙5番の環境にトラテを切る本部資務の巨人動民変更西職 - り敬義騰中の花形と

種指せんと職業圏中のメ のスタルセン、青紫前川、成田の優秀投手職を描し の接きも見せず、また阪急軍も新人を加へ今年度は根廷

阪急の陣容 じて東海野界一方の雄として鳴い

北面玄鵬、仁川終點之二仁川 至朝廷院上雙接協會主服第六回軍

した名職戦会時代の投手で、

朝 (主持) 桑人中

總計 十二萬二千 六百三十一圓七

||田川(城)|佐田(恒)馬場(県 巨

人軍(三層)

京仁驛傳競走

金六圓五十錢

五**國五十九錢也** 累計四萬四千四百四 ◇慰問金 百四十

經濟科學概論林門

英國勞働運動史

等の對立

累計七萬八千一百八十 金九十圓十錢也 日計九十圓十錢也 第三農區小作人一同朴仁彬安岳湖大遠面株式會赴大杯

梅局この意動百分の○、

競貨を通過せる群變特別税の郵

預金利子課稅

國富論(中・下卷)

|用五毛の増微

献 金

(证于决校是唯一两百六五四五十二号) 成海里山區

◇國防献金

現代哲學思謝桑爾著 日本商業 史 極井 跨泰寶 4 日本 經濟 論田口 卯15岁 1 程済學の政際知識高極の古書の 主義經濟學河上 屬著: ントの平和論
朝丞三十郎書 本社會史在原治服著4 德 秋 水 集幸學 秋水署 ? ケルト論文集リッケルト等の 兆民集工業 ホムブルクの公子

大和物語亦即此4

新華摘掘村翁文茶原井泉水投

井 簡類口屋子代謝

簡類日曜子代記

公

集北原自秋石著

安の半生涯 瀬たく柴の記伊豆芸校註6

規歌論歌話系

ん習

チエルカツシ つの魂・餘計者

海海中本の 4502時 温公署 は や り 唄 小杉 天作者 は や り 唄 小杉 天作者

の表 符紙 設得

東京市芝區新橋七丁目

悉料(銀)

ルテッイア山村 ニーチェ藝術論抄 () 井田 英麗 閉鎖商業國 大泉八部群 誘惑者の日記 神栄光太郎舞 あ だ 花(他敷料) 秋田 滋藤 近刊豫告 帝國主義論母プン 世事見聞錄起 宗教及び 信仰の組織 玉 社會主義の發展 ウッキー夫英、手歌 選 史 論 (上) 吹澤 共 と国家理論(上集)石川別府ルクスの歴史、武曾(子)ます 金融資本論 ニンの唯物辯護法 と國家が ル(上手巻)四山 家 主

何をなすべき

作者別萬葉以後 土酸菜既相聚 中作者別萬葉 全集 土酸菜原相聚 中

行このしかれた難な 有島 成語書の

橋果 糖皮胃毒 傳片田 勝舞

旅 する 心質品 北原著:
歩子の字の下稿・朝霧 年島 北京著:
建 路 有島 北原著:

愛 您就看小路們用年二選 命 小 不 國本出獨比等 :

松武者小路實理其:

自鳥武郎日記集 百馬 北京

有鳥武郎書簡集 有品 式票 有島武郎戲曲集 育島 武監署 程序・生れ出る悩み有島 北部書 十

少年の悲哀戦木田頭少賞:

笑、小学笑、女十一谷蓝丽蓝

古十一谷班三四署: 語 技行川 中署

る女(上) 有品 武郎署

为角兵衛物語 ACH 1985年 女性 教(2003) 片阙 歷 想 節 及公司 1985年

愛すればるそ今前四日署:

下るな剣(他九鷹) 皇 超1番

經濟地理概論新 図主義が登出所 関土 上學概論小国 根の大学・番人 エゴール・プネイチョフ であった人 要

聖書物語 (断)

イブセン全集(東京) イブセン全集(東京) を 一部 と の で の で の で 。 の 3 徒 然 草青啤葡萄 の類局、女役曲地既県木樹屋代井神皇、正統、記宮地面「代井

知らない。(単二三語)武者小路質問書・父と「娘」(他四篇)武者小路質問書・ 人生雜威(原功與)武者小路實際署

植口一整理(第1帶)超口

湖口入道 智 學者 年(上下)林 吳清

牧水薯

牧水混行文集 若山 改艺 牧水歌集(1717))5百

小在地主・オルグ小林多里 著

蟹工船 工場細胞小林多里 著

女 給電車 如影響 神變縣香猫(sh) 青川 高海

情みなく要は称を有局、藍著り

間はどの位

ゑ が



四月三日より四

ームを始め各種

新チョーク

重厚な三五銀 Ð

御愛顧に酬ゆるため全國各代理

り(値上實施の當日より)四十三

歌:フラブ化粧品本舗は感謝記躍進的賣行を示しつ、あるは本!

・三日間即ち ・三日間即ち ・三日間即ち ・三日間即ち

特に前替値段を以って謝恩奉仕前替 (課税前値段) 奉仕デーを催行回化粧品課税による値段改正



フラブヴァニシング クリーム ラフコールドクリー

ノラブマッセー

關係者六十名評定を開き

原道を潤した百七十萬間

年も増産に大童

全鮮の山村を綠一色にご

慶南の具體案成る

體の具現

部分を鍛石税取害に使用する証りるにめましくその一部を設閣に充て続る大「てゐるが」

にようから出るから高い出た時でかせ、日本大学によった。 「年期の性性統制法……『見思・式場際三郎 「年期の性性統制法……『見思・式場際三郎 「日本学の成功報と「落在型」 1十錢(經科)東京京橋區逐四一實業之日本。由

安州 支店

安州色



平南华原郡

永 柔 H 會

後援會平原委員部 平 原 郡教育 會

電力國營の次に

門が國營の問題ごなるか小島精二

韓田田院

Ĥ

煕

李麗

殷

と投資家の對策…中 外商 薬前 田 梅 松代一來 る……… 精篤原党県 勝田 貞 次の は何か……… 頼清事煉 半高木 友三郎の は何か……… 頼清事煉 半 金原 賢之助

経濟にう備るが

力武

可部與三二次以後以前後與南陸軍

汶山司法書士會

李嘉

重

7

風棲酒造鎗會社

松宫紫三型

郎

場の奇蹟と珍談座談會

資本から産苗萬間の大毛布工場主 Bleet 教員から成功。佐多芳久博士 浜の苦 瞬記 見から成功。佐多芳久博士 浜の苦 瞬記 見から 中島電機社長・中島服五郎氏新剛記

安州清南公立

葬常小學校

に弱を稱へるまで、(資家王・カファー王・電話

変に日本刀座談會

職 坡

員 州

同廳

郡

出來る人。出來ぬ人……玉塚 締伍はどんな時に出たか…… 栗 林 正修 ユオール法律相談 Chitest and Land

新安州清江公立

尋常小學校

のを特別記念現地開催

| □北文にどうして渡るか | □北文にどうして渡るか

臨津而事務所

職員一同地州警察署

祝 朝鮮教育令改正 職津震小學校 陸軍特別 志願兵 詢

遺 情 変 會

金克

鎭

漢

開城府會開く

乙成南水興郡虎島面の東北市

遭難酒井機

りさんに

場を新築

春を封切る花

新 夏 商 山窪ピアノ 午盛 30 数

※ 記録外

資料にも好適場所送子町並並通 開発の選手町並並通

宮武人事保範則會了 |種工業率程度ノ得過 |年修業者へ會性從秦

養成

所

学力で有スル岩米清高小や(八音六

百 萬 四 より 大百五十回より 万一台を! のお祝に

中等選拔野球

九時半までに社稷壇へ(解詩経典)

京城支

城府黃金町二十

◆藤本有 劵 本の仲介

立の仲介

立の中介

本の中介

本の中の

本の中介

本の中の

タイピスト生徒募集 タイピスト生徒募集 (京雄) お子名 (京雄) オーカー では、「日本の大人会 (ア・大大会の所電本の一人人会 (ア・大大会の所電本の一人人会

金門子銭 東京中央水ブル 瀬 京神田錦町三丁目

案內哲學家內語量公局等技藝崗学校

瞬间市本院司

豫備校

人氣のハトリー組結婚には 配本(2)五人三一 記本(2)五人三十

「「「「「「」」」 | 「一」 | 「一

は、前以つて打あけて置きたい心 く、後に不快な思ひをさせるより一くのだ、不愉快な孤を見るくらる すぎて妻を臨済し終せる自信がな のがいやだから、正直に話して置 環見は悪に騒すのがいやだっ いやと云ふよりは、身邊多代に 『前以つてお話が順ひたかつたの 「お前に隠れて金をやつたりする」

一要もたく液能が整者をやめるに だとでも思つてゐるのかい世 同じ事ではないかし 「遊びます、私の受けます感じは

似をしやうと思ふ考へは少しもな

い。それは信用して費はんと困る

りをむさぼつてゐると

ふさも聞えず、彼等は安らかな眠

々を迷けせる。身にふりかいる命

流龍さんは私より以前の相手 | 美歌を以て船人を迷はせた半人争

【六】アルバムの一菜魚の女神

新星座發見?

情で黒コに白が十二の所だと、 裏は反對の事

白一以下十九迄

影り流電

を心配するだけで、昔のやらな異 かと云ふ気がして來るんです』 ども、それが縁になつて、昔の交

ソに一等當班し、

皇太后マルゲ

リータ陛下の大金牌を得た

部高段八

「生活費を送るのは箱橋ですけれ

作『海の組曲』の第三樂章である

辣無斷上演映画化〕

より アマデイ作曲 【五】シレーナの唄『海の紅曲】

家たる作家の佳作、風光明頻な

- 一の演奏家であり、且つ作

ガルガノ作品

【二】愛國行進曲

水木 一郎組曲 イル・マンドリノ誌の作品コンコ内開情報部擬定 行力混造 並づの音ごか山の音と

ルソに於て金牌を得てみる

| 活力震遠、迫力の籠つた此の曲は

非と叙歌された本局は、氏として「高部氏は妙に歌へ込んでいたる。 『歌』歌だから墓の街文を自な脈に六国行はれて打分や織つて新聞「琴。女川氏は唐歌武者なるひの體」るが、先づ黒二に違い孤をさせた女川一良と高部氏との豊局は前「滕法」これこそ前途言楽しの明郎。自五の手には鰥躬が無いかに見え女川一良と高部氏との豊局は前「滕法」これこそ前途言楽しの明郎。自五の手には鰥躬が無いかに見えて川、朗・必・勝・の一進軍

は初登場だが、費い決策ではある「と云ふのが今日の打ちかけ風蛩。」つた反對の作戦。これが本白の觀

【七】伊太利の復活 アネルリ作曲な間奏的小品

マンドリン合奏

掃水木一郎東京マンドール

[二] 法语的即興曲

ラデオ風景【午後八時二五分】

第一放送 三日旬

朝の部

七•00(東) 族養羅話

一般能さんにお述ひになりました

そて強いては、子供の将來も祭 気味ねをしながらさう云ふ良人 られるから、麝者を止めるやう

t・IO (数) ラデオ情報 た・IO (数) ラデオ情報 た・IO (数) ラデオ情報 た・IIO (数) ラデオ情報

ベニスの耐肉祭 一、愛國行池曲 復活の一葉 七・イタリアのの唄『海の観曲』より べ、ア

夜の部

活牧を仕送るのも結構でござい てりや判つて居ります。月々の

たい英子は、良人の過ちを「玉」 理しだと思つてゐる。精脈後十 年間、遠見は一度も妻を悲しま 劉族の令職で、世間の苦勞を知し、不安はあります』 事がない、既に女性には、鋭

はかつたであらう。 資年時代はあ

等學校野球大倉賃で(南天原廷) 概念(大)第十五回金國建议中朝鮮融客宮南 阿知和安養神精神について

1、愛國の花 二、ことしの優 五、日の出島 四、春を待つ 1、一〇(東) 第初々櫻符々

大阪ラデオ・オ 大阪ラデオ・オ

屋東山公園内動物園より中橋 大・三〇(名)春の小島──名主 午前六・二五 ニュース

畫の部 三二〇 (大) 海外市況(休止)

の復議々 一種野真丈の復議々 (東) 講談々義士外傳館

第二接近・京城・平壌)京城田〇(城)ラグピー試合質況田〇(城)ラグピー試合質況

阆花節《阿部豊後

「何度でお達ひになりました」 殿が深い類してくれるた。海風

今まで一度も断う云ふ問題に帰

一の原子も、少しは取闘してゐると一の曲が莊東に評代の昔を象徴して

れた事がないだけに、低み深い皆ると宮城道雄作曲に仍る日本別生

愛國行進曲の第一節が唱はれ、

に手弱く、泉軍利あらず勝を赤子

全軍の士泉大いにあがり、勇須育一眞心も公の立身をわたむ人々の讒しん。

元の今日の番組は「八仏一字のター」 動に移る め込むに際し鼻軍は宇都彦といふ 者が水先案内に立ち河内へつくこ きであつた、土地不案内の所へ攻 き特に御成就違ばされんとしたと こが出來た、然るに敵是體は仲々

―一つていて「施行かば」の曲が

字の夕』の1つの番組としたもの 愛属行連世』をその主題として |現下國民物神總數員の精神を | け十七年、&上目指す大和が近づ て福戦したものである。そ 日本庭園の違う者をしのぶと「干穂を出立したまふてより、足掛

うたはれて第一部は終る

愛國行進邮第二節終つて伊興清・

【後七・三〇】 總督府區務局長 鹽原時三郎

今級朝館教育令を改正せられ施上 | 本教育令の改正は襲に南語智閣下

ましたことは変に阿隆に堪へませ 一今年医上り共の食施を見るに至り

『抑々朝鮮統治の目指は斯城可候

として真島関臣民たるの本質に

に於て記售を發せられました中に

八・〇〇(東)等曲ヶ圏の芸ヶ総督府學務局長・理原時三郎 日本創生 宮娥道端作曲(新日 伊藤 松起 組●地方へのニュース無象漁事・明日の暦・翌日の番 李愚 與 | 半島の教育制度に一新紀元を関し 民福の骨道を聞り、特に教育に於 の磁差に努めて以て今日の駐職を 見るに至れりと示された如くであ 能せしめ、内師一體似に治平の塵

後行かけ 大伸氏言立、信時歌| 坪内士行作 (ラチオドラ * -0 -0 -直腔期吟 李王職雅獎除 茂可胞の数害を共に頭つの心を以 たものと云ふべく本日は二子三省

すぐる作曲(合唱) 金槐築とり(漢賞朝作、佐々木 **阿行地曲 內開情報部提定** 學请作(歌謠物語) 九八八 〇 〇 〇 〇 〇 中のするさいもの 日(月)

朝鮮神宮より中繼 (騨子)

この八坂一字の騎は神武天島の御

| 揮し天狼と共に無窮に一君萬民の

阿知和安彦

★ 通信局航空課長★ 二五(姓)講演★ 二五(姓)講演★ 一二五(姓)講演 より日本の少年少女へッ 六・〇〇(天津より)お話々北支 正午時報に引鞭ぎ(大)管核県 とて最六ケ粟い歌に思はれまする。せられる類和に於ける志順兵制度なる今がで文字の上から無します。て本日の神武天皇祭日を郷し資献の営助神下しになつた大翻中に「下に天下の者生を愛護し給けむと

海 者—— 演者——

八・五五(大)義太夫 「て天がそことで、」

ののといふところる

字る。これも黒四の特望で果が と、其白が下に示す愛考園の白 を登現するの時間に配んである。

的性格の缺點、若くは短所とい め、それを改め、それを補はねば に呼吸せればならぬ。それに載い べきところを自襲して、それを終 質場すべきかに就いて、概切 駆要なることは、我が関

無六を二の眞下に、自が十一の所 | 度、大國民の継岳、大國民の雄志 単度競見の如き新郷である。 が の重要とあつては自が絶対に採 以上で黒十四までだが、それは 一その第一は國民が小我に促けれて これを改善して、所謂大國民の機 は先づ此等の缺跡、短所を自発し ゐることである。第二はe嫉妬心が 多さに過ぐることである。第三は 小成に安んずることである。我簡

調節も煙幕

「五の眞下を與へぬ 「蜀心」。 斯 志願兵制度

ふ間である。 然るに黒大で以

の肝期と異曲阿工の『明朗型』

はら、次に鼎(い)となる、黒)

を長寒せればたられ

施行に際して 大竹 十郎 0

朝鮮汽船出帆廣告

ガーリストピューロー 製製所 - ウ城三越安吉 地運貨取扱仕帳貨物取扱 近高主要駅ニテ架容並ニ

馬山行(会行)毎日午後七時中 雕水 行(急行)每日

第一日 第一日 百 百 百 百 百 百 百 百 百 百 6

(報日) 夜半十二日 (報日) 午前九時 (報日) 午前九時

縦略をお話申上げてみたいと思ひ | 体帯を偲び率る祭日でありますが |教行事も賑々しく階行せらる。 執り行はれ、概行列脱致音等 度が施行せらること、なり朝鮮 不日は我國御一代の神武天皇の御

あります。就きましては私は志順

度 漢機神與與 東 江島行西東 行

月月

DAPSE BASES

洋排

八歳頃までに決まる!

成績は得難く將來を不幸にします。與へぬと學校へ行つても、よい。與へぬと學校、行つても、よい酸カルシウム等、腦の成分を絕え酸カルシウム等、腦の成分を絕え ご大人と同じ(約九割)になります腦の發育は七、八歳頃までに殆ん

消耗しますから、常に之を補つて消耗でも頭腦を使ふと、腦の成分が離でも頭腦を使ふと、腦の成分が



のミツワ石崎本語 東京・南国 大見藤庵店・間品間

三百歲人 二十 總

N. 1.51

向波共同天船——600 釜 山 行(总行)月廿回夜半十 11時

聚養养育 朝鮮郵船定期出帆

四六 日七日

今日に於ては方に八単一字の理想 今日の實況放送了〇二氏(三日)

と全京規軍との肉環職の質児が老来顕した断罪の増立教大器チーム

商船出帆

島が飛び來つて、御弓の上にとま

らなかった。からも場合に立到っ

監特に進設しようとしたが、いか かば」の歌を残して去つて行かれ

語にうつる、これは伊藤松雄氏作

李

記念講演

自ら顧みよ

日本國民よ

歌敞一塁に挫かんものと士気旺 | によつて太宰府に配され " こち吹 | えて新日本の發展を象徴し軍歌物 |

て帛軍が途方にくれた刹那、金の一公の生涯を歌画により詩吟によつ「水兵」の軍歌を配し、日雲開戦の にせん、肥軽の進むべき方向が分|配所にあつては去年今夜の時によ|で、入さん御陰居をして日前車備

て表現する、終つて大は「七度生」砂端より語って日本陸軍の歌、天 つて廻りぬ地思の謎を披露された。の便術を語らしめつ、「勇敢なる

ルルニ子五百九十人年の蒋武天弘 | 葬せられて年内土行作のドラマ金 | った、四邊がまばゆい位に照り輝 | れきて君恩に報ぜん』といふ楠公 | に代りて』 [橋大隊長] 等の軍歌 神武天皇却東祇の大衆は目向の高一やうに飛んだ、これこそ金鵄であ いた、そして、道案内をするかの一の誠忠を長順によつて覗けれる、「を配し、大臣森三吉作の物語「邶

かつた、建國の日は達にきた、ゆ あつた、皇軍の行く手は凋然と開 かれたのである るきなぎわが島國の基目永久に築 った、道しるべ率ら5使はしめで 解兵は他の前の飛に異ならな

第三部

「愛國行進邮第三前終ると「宮さん」は支那事題に叙とつて進む日本の 宮さん』の維新マーチはるかに関一大行道の西く非調を送つて移る 減半島教育の黎明 を配して、科學にスポーツに、政 ピック放送、神風羽田斎等の嫁音

よ配介適田を開始するシーズンに

も線が期え始めた討武天系祭の今 て働される今日のラグビー歌 ファンを存ばせよう - 万小野田アナの名譲子でスポーツ 7らゝかな初春──―半島の野山に |…其スポーツシーズンの序幕とし

■ 社で式料2リダ(阪火・食薬) ■

て本数音令の實施要稱につきその一个と共に聞くスポーツ、スポーツ

朝鮮神宮々司の「八世民宇の御精

前より内鮮南語のアナウンスで全 告祭の實況を午前十時から神段大 半島二千三百五河胞の感覚と

働きをよくする事が大切です 伊リ国はレシチン、鉄酸カルシウムを適量に含んでわます

大・〇〇(東) 童話劇を会舞のい 天上自ら類みよ 後の大・二五(東)特別講演

1●○○ 清冽上り (新京) 講演 午後霧○●三○ ニュース

子菓養榮

八回を含む